



ルピナス

2020年 13号

医療法人金澤会
青磁野リハビリテーション病院
看護部広報紙 一年2回発刊

- 外来・健診センター
- 回復期リハビリテーション病棟（北病棟）
- 地域包括ケア病棟（東第1病棟）
- 障害者施設等一般病棟（東第2病棟）
- 介護療養病棟（南第1病棟）
- 医療療養病棟（南第2病棟）

インフルエンザ・新型コロナ 感染予防と拡げないために

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症は基礎疾患（心臓病、糖尿病、呼吸器疾患、腎臓病など）がある方は、重症化する恐れがあります。感染経路は、咳などのしぶき（飛沫）を吸い込むことで感染する飛沫感染と、感染した人の手に付着したウイルスが、人が良く触れる場所に付着し、そこを別の人が触れて、その手で目、鼻、口を触れることで感染する接触感染です。

自身が罹らない、周囲に拡げないための対策としては、

- ① 不要不急の人混みへの外出を控える、
 - ② 人混みへの外出時のマスク着用（完全には防げません）、
 - ③ こまめな手洗いやアルコールによる手指消毒（部屋の中で多くの方が良く触れる場所のアルコールなどによる清掃）、
 - ④ 顔やマスクにむやみに触れない、触れたら手洗いをを行う、
 - ⑤ 部屋の換気、
 - ⑥ 適度な湿度（50～60%）を保つ、
 - ⑦ こまめな水分補給により喉の乾燥を防ぐ、
 - ⑧ バランスのとれた食事と十分な休養をとる、
 - ⑨ 周りの人に感染を拡げないために、咳が出る人は正しくマスクを着用する、
- などがあります。

体調が悪い場合は早めにかかりつけ医へ相談しましょう。



外来紹介！

外来は、内科・整形外科の診療科と内視鏡検査、健診を16名(糖尿病療養指導士・介護支援専門員資格取得者・保健師・内視鏡技師を含む)のスタッフで担当しています。患者様の対応をしながら医師の補助業務、処置、療養指導などを行っています。

病気に関する患者様やご家族からの相談や「住み慣れた場所でいつまでも生活したい」という思いに対応する

ために在宅部門や介護支援専門員等と連携を取り支援を行っています。

患者様の良き相談相手となるよう笑顔で対応し、地域の皆様に頼りにされる外来を目指しています。

健診センターも併設しておりますので、介護をされているご家族の健康や子育て中の

ママの健康等もご相談ください。



新人さん次年度に向け奮闘中！

患者様により添える看護師
になれるよう頑張ります

病棟の先輩方は優しくたくさん
のことを教えてくださいます。
大変ですが頑張っていきたいと
思います。

日々学ぶことがたくさんあり勉強の毎日です。先輩方が落ち着いて仕事ができるように頑張っていきたいと思っています

一生懸命頑張ります。よろしく
お願いします



今期の1枚!



- ①クリスマス訪問
- ②昭和俳優当てクイズ
- ③職員作成展示品 大久保香美係長作

職員の趣味を紹介します!

天草下田に看護部3名、リハ部2名で釣りに行きました。鯛を狙いに仕掛けを行いカヤックを使用し待つこと30分。50cm程の真鯛が釣れました。その後もアカハタなどが釣れますますの釣果となりました。

釣れた鯛を半身は刺身、残りを塩焼きで食べ、普段は味わえない釣たてで新鮮な魚で舌鼓を打つ幸せなひと時でした。

「カヤック仲間を集う会(仮)」ではカヤックに乗り釣りをしたい、という仲間を随時募集中です。



医療・介護の国際化始まっています。

令和元年11月から令和2年1月まで、韓国の大学(看護学科)の学生チョン・ジワンさん、ジョン・セリムさんの2名が日本の医療、文化、社会への理解促進や、国際的な感覚の育成を目的とした研修に来られました。

また、ベトナムからはグエン・ティ・ヒエン



さんが令和2年1月より介護技能実習生として実習をスタートしています。皆さん母国の医療、看護、介護、福祉の向上のため笑顔で研修に取り組んでいる姿に患者様、職員も励まされ刺激を受けています。この出会いを大切に私たちも共に学びたいと思えます。



看護・介護研究発表

12/6、7日、看護・介護の質の向上、業務改善などを目的に7つの部署がテーマを設定し、研究発表を行いました。

優秀賞には、居宅介護支援事業所「けあまっぷ城西」の「自立支援の取り組み」と外来「特定保健指導の件数を増やすぞ!!」が選ばれました。

院長・総看護部長の講評では、研究結果を業務に生かし、患者様の思いや行動に寄り添い「一緒にできることはないか」と考えることの大切さや、研究としての客観性、資料のまとめかたと発表手法についてアドバイスを受けました。参加者は今後、業務を行なう上で、課題について考える習慣を身に着ける必要性があることを再認識しました。

今後も、職員一同、自己研鑽に努

め、地域の医療福祉向上に貢献していきたいと思えます。



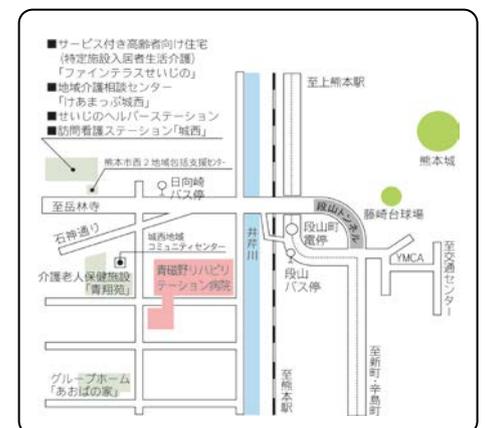
お知らせ

くまもとメディカルネットワーク
参加されませんか?

医療・介護施設をネットワークで結び参加者(患者様)の診療、調剤、介護など必要な情報を共有するシステムです。熊本県の補助事業で現在463の施設が登録、8,878人の登録者(同意数)がおられます。参加費は無料で、参加申し込みは「利用(登録)施設に「参加のお願い」のリーフレット・同意書がございますので、スタッフへお尋ねください。

ホームページ、ブログも随時更新中です。各種情報をご確認ください!

青磁野



発行 医療法人金澤会
青磁野リハビリテーション病院
看護部広報委員会

〒860-8515 熊本市西区島崎2丁目22-15
TEL 096-354-1731 FAX 096-354-1736
ホームページ <http://www.seijino.or.jp/>